

自分自身の限界に挑戦!! 受験生としての自覚が芽生えた学習合宿

1月4日(水)～1月6日(金)に、2泊3日の日程で2年生の希望者28名が参加し、由布市の日本文理大学湯布院研修所において、『克己～自己の限界を突破しよう!!』をテーマに冬季学習合宿を実施しました。

2年生の3学期は、3年生へのよりよいスタートを切るために非常に重要な時期で、『3年生の0学期』とも言われます。この時期をいかに過ごすかで、3年生になってからの成績の伸びや進路目標の達成そのものが大きく左右されます。少しでも早く『2年生から真の受験生』へ意識を変え、受験に向けての本格的な取り組みを開始するために、3学期前の冬休みの時期に学習合宿を行いました。この合宿では、自学自習や北九州予備校の講師による特別講義、本校教員による質問コーナーなど、実質2日間で1600分以上の学習に全員が主体的・積極的に、そして真剣に取り組みました。

2泊3日の合宿を通して、参加者全員が「頑張った自分」を誇りに思い、共に頑張った「仲間」の存在の大きさ・大切さを感じることができました。学力・自学力が向上し、人間的にもたくましく成長することのできた非常に有意義な合宿となりました。



2泊3日の学習時間は1600分!
全員で頑張りました。



北九州予備校講師による
特別講義(英語)



北九州予備校講師による
特別講義(国語)



休憩時間は先生方と談笑して
リラックス・リフレッシュ!



質問コーナー
草内教頭の「基本の化学」



質問コーナー
野田先生の「詳解・現代文」

学習合宿で得たもの・つかったもの (生徒の感想)

- 今までの自分の甘さに気づくことができました。これからは妥協せず、自分に厳しくなりたい。これから行われる模擬試験や定期考査で満足できる結果を出して、3年のよいスタートが切りたい。(町川怜央・このえ緑陽中学校出身)
- 合宿で初めて1日に11時間を超える勉強ができた。今までは、まだ限界に達していないにもかかわらず、いろいろな理由をつけて「もう無理だ」と言い訳をする甘い自分がいた。合宿で、みんなで一緒に集中して勉強できたことが嬉しかった。また、北予備の先生方からも刺激をいただくことができてよかった。(竹内真央・玖珠中学校出身)
- 今回の合宿では、時間管理の大切さを学んだ。辛い勉強も、皆で励まし合いながら勉強したので、全然苦痛には感じなかった。今後は集中力と忍耐力をつけて、たくさん勉強できるように頑張りたい。(寺上純可・八幡中学校出身)
- 1日11時間も勉強してきつかったが、苦手科目の理解が進み、よい合宿となった。これから受験生として自分に厳しく、「分からない」をどんどんなくしていきたい。(久野叶登・玖珠中学校出身)
- 計画的に学習ことや、集中することの大切さを合宿で学んだ。また勉強がきついときでも周りに友達がいることで励まされ、「受験は団体戦」という言葉の意味が少し分かったような気がした。(吉谷果歩・このえ緑陽中学校出身)